

# 総合評価方式について（令和5年1月）

## <概要>

### 1 基本的な考え方

公共工事については、現在及び将来にわたる工事の適正な施工及び品質の確保を図る必要性が高まっていることから、鹿児島県道路公社においても、価格に加えて技術力の優劣等を総合的に評価し、価格と技術力の両面から最も優れた者を落札者とする総合評価方式を試行しています。

### 2 総合評価方式の対象工事

- ・ 一般土木工事 : 一般競争入札（5千万円以上WTO未満）→全工事で試行
- ・ 橋梁上部工(PC) : 一般競争入札（5千万円以上WTO未満）→全工事で試行
- ・ 橋梁上部工(鋼橋) : 一般競争入札（5千万円以上WTO未満）→全工事で試行

### 3 評価項目等における令和5年1月の主な変更点

#### ① 担い手育成加算の対象者・工種の拡大【全工種】

担い手育成加算に女性技術者の評価を追加し、設定工種を拡大

例) 一般土木工事（5千万円～1億3千万円）

【現行】	【見直し】
担い手加算	担い手加算
・ 40歳未満 0.3点	・ 40歳未満又は女性技術者 0.3点
・ 45歳未満 0.2点	・ 45歳未満 0.2点

#### ② 配置予定技術者の工事成績評定の評価【一般土木】

表彰実績はないが表彰に準じる成績の者を評価

例) 一般土木工事（5千万円～1億3千万円）

【現行】	【見直し】
—	過去3年間の土木一式工事の工事成績の最高点
	成績あり（同じ会社） 0.3点
	成績あり（別の会社） 0.1点
	・ 平成30年度で82点以上
	・ 令和元年度で82点以上
	・ 令和2年度で84点以上

### ③ 橋梁上部工（鋼橋）における施工実績等の見直し【鋼橋】

評価対象を県内から九州内へ拡大

橋梁上部工（鋼橋）	
【現 行】	【見直し】
過去10年間公共工事の同種工事の県内施工実績	過去10年間九州内での国、各県、各政令市、特殊法人又は、県内での市町村、鹿児島県道路公社の鋼道路橋の施工実績
過去5年間県の鋼構造物の工事成績平均点	過去5年間九州内での国、各県、鹿児島県道路公社における鋼道路橋の工事成績 (上位3件)平均点

### ④ 担い手3法における働き方改革の推進などの評価【全工種】

週休2日施工実績，ICT施工実績，建設キャリアアップシステム活用の追加

例) 一般土木工事（5千万円～1億3千万円）

【現 行】	【見直し】
—	週休2日施工実績 ・ 4週6休 0.1点 ・ 4週7休 0.2点 ・ 4週8休 0.3点
—	ICT施工実績 ・ 簡易ICT活用 0.2点 ・ ICT全面活用 0.3点
—	建設キャリアアップシステム活用 ・ 元請企業が登録済 0.1点 ・ カードリーダー設置運用 0.2点

※併せて0.5点を上限とする